

新製品発表**Intel Core Duo Processor 採用、省電力・高速 CompactPCI モジュールを開発・販売開始**

株式会社アバルデータ（代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：http://www.avaldata.co.jp、営業部/TEL：042-732-1030 FAX：042-732-1032、E-Mail: sales@avaldata.co.jp）は、CompactPCI モジュール ACP シリーズの製品として、新たに Intel 社製 CPU、インテル® Core™ Duo プロセッサ T2500 2GHz を搭載した CompactPCI バス対応の CPU モジュール「ACP-132」を開発し販売開始する。

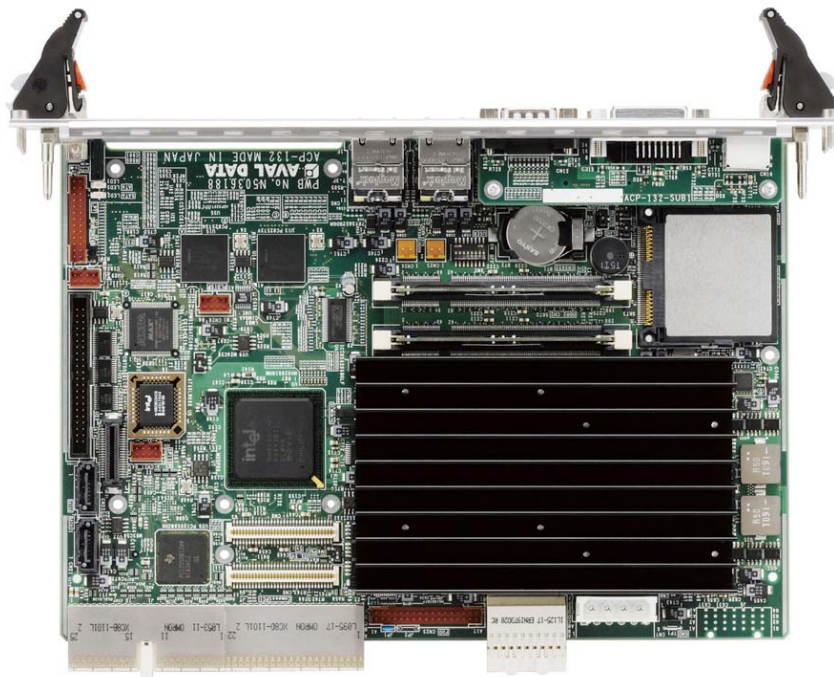
「ACP-132」は、Intel 社のインテル® Core™ Duo プロセッサを搭載した 6U・8HP サイズの PICMG2.0(CompactPCI) 規格準拠 CPU モジュール。デュアルコア CPU による強力な処理能力と低い消費電力、CompactPCI 規格の拡張性と信頼性を合わせ持ち、最近ニーズが増加している“省電力、低発熱、高速処理+環境保護”を実現した、新しい世代の組込み機器に最適な製品となる。メモリアクセスの Dual Channel モード対応や内部バスへの PCI Express バス採用などモジュール全体としてスルーレートの向上も実現している。また、CompactPCI バスに加え、拡張用として PCI-Express バスを用意。CompactPCI を超えるデータ転送を可能にしている。

製品名 : Core Duo T2500 CPU モジュール

型式名称 : ACP-132

出荷開始 : 2007 年 2 月 20 日（受注開始 : 2006 年 10 月 18 日）

販売予定価格 : ￥328,000（税別）



■ ACP-132 の特徴

- CPU に Intel 社の Intel Core Duo Processor T2500 (2.0GHz, Dual Core) を搭載
- 32KB の命令キャッシュ/32KB のデータキャッシュ
- 2MB の二次キャッシュ
- チップセットには Intel 945GM と ICH7-M DH を採用
- デュアルチャンネル・667MHz に対応した DDR2 SO-DIMM を 2 枚(最大 4GB)まで搭載可能
- 1000BASE-T 対応の Ethernet を 2 ポート搭載(100BASE-TX/10BASE-T にも対応)
- 4 ポートの USB2.0(HS 対応)を搭載
- RAID0/1 に対応した 1.5Gbps の Serial ATA を 2 ポート搭載
- ブート可能な CompactFlash ソケットをボード上に搭載
- PICMG2.0 Revision3.0 準拠
- J4 位置に PCI Express x4 を出力 (PCI-Express を使用した製品構成例項目を照くください。)
- RoHS 対応製品
- 対応 OS : Windows2000/XP, VxWorks, Linux

■ 製品の応用分野

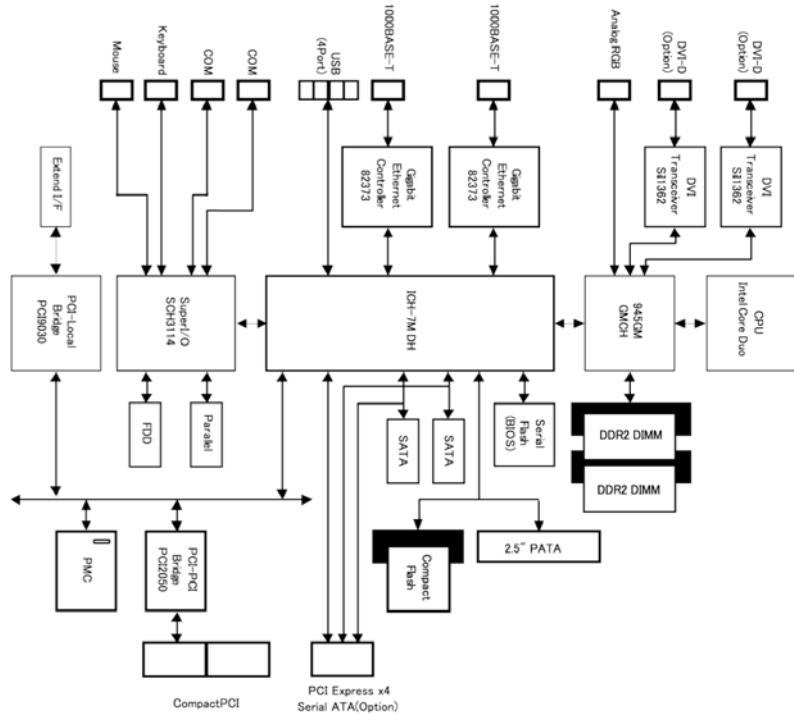
半導体製造装置、生産ラインの制御機器、検査分析機器、計測機器、試験装置など

■ 製品仕様

主要機能	CPU	Intel Core Duo Processor T2500 Core Speed : 2GHz (FSB = 667MHz)、L2 Cache : 2MB
	チップセット	Mobile Intel 945GM Express Chipset
	メインメモリ	DDR2 SDRAM SO-DIMM ソケット ×2 (未実装) 667MHz 動作、Dual Channel 対応、最大サイズ : 4GB
	ROM	FWH 1MB または SPI Serial Flash 1MB (BIOS 用)
	グラフィック	Intel GMA 950 (チップセットに内臓)
	BIOS	Phoenix BIOS
	RAID 機能	RAID0/1 (Serial ATA のみ)
	RAS	デバイス温度監視、電源電圧監視
外部 I/F (フロントパネル)	モニタ	VGA (アナログ) ×1、DVI-D ×1 ※オプションで 2ch 出力可能(この場合 COM は 1ch)
	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ×2
	USB (USB 2.0)	A コネクタ ×4
	シリアル	Dsub 9 ピン ×2
	CompactFlash	Type1 用 ×1 (ATA カードのみ)
	Keyboard	Mini-DIN 6pin ×1
	Mouse	Mini-DIN 6pin ×1
外部 I/F (オンボード)	Serial ATA	Host Signal Plug(1.5Gbps) ×2 またはバックプレーン出力(J4) ×2 (工場オプション) (RAID0/1 に対応)
	ATA/ATAPI	2.5 インチ HDD 用 44 極コネクタ ×1
	PMC	Single Size CMC (PCI : 32bit/33MHz) ×1 ※I/O 電圧は 5V/3.3V の切り替え可能
	Extend I/F	PCI9030 Local Bus (Field Bus Extend Board 用)
システムバス (CompactPCI)	規格	PICMG2.0 Revision3.0 (6U/8HP) PCI Local Bus Specification Revision 2.2
	バス仕様	32bit/33MHz
	I/O 電圧	5V ※工場オプションにて 3.3V 対応可能
	ホットスワップ	ENUM 信号監視 (本ボードの抜き差しは不可)
システムバス(PCI Express)	規格	PCI Express Base Specification Revision 1.0a
	レーン数	4 レーン ×1
動作環境	電源	+5V ±5% (CompactPCI より供給) +3.3V ±5% (CompactPCI I/O 電圧=3.3V 時のみ)
	温度/湿度	0~50°C/35~85% (無結露)
	強制空冷	(TBD)

※仕様及び外観は改良のため予告無く変更されることがあります。

■ACP-132 のブロック図



■PCI-Express を使用した製品構成例

PCI-Express bus を搭載した ACP-132 のシステム構成例です。(1) はマルチ CPU 化した構成例。ペリフェラル・スロットの ACP-130 は、マスタスロットの ACP-132 とメインメモリの一部を共有することができ、処理の分散が可能となります。大容量化が進むカメラや高速通信が必要な I/O モジュールは PCI-Express bus で接続して、より高速なシステム構築が可能となります。また、CompactPCI bus による従来の資産も活かすことができます。(2) はマルチシステム化した構成例となります。異なる2つのシステムのリソースを PCI-Express bus で共有させることができます。

